



さきとやまべ

| | |
|-------------|------------|
| 令和元年11月1日現在 | |
| 世帯数 | : 5,345 戸 |
| 人口 | : 5,823 人 |
| 男女計 | : 6,147 人 |
| 男女計 | : 11,970 人 |

第45回地区文化祭「福祉ふれあいフェスティバル」を盛大に開催しました

山辺のシンボルの美ヶ原高原が色とりどりに紅葉を迎えた11/2・3に、地区住民の文化芸術作品や発表、催しに加えて、今年度は松本山雅と一緒にスポーツを楽しむイベントを開催しました。



オープニングを飾った山辺小学校合唱団

午前のステージ発表会では、多彩なジャンルで世代を超えた共演が行われました。中でも山辺小学校合唱団長の「命の歌」を、メンバーが好きな歌詞に気持ちを込め

て歌った」という言葉や「6年生として最後の機会に強弱をつけた演奏で力を出し尽くせた」という山辺小ブリーズウインズ（金管バンド）の部長の言葉は頼もしく印象的でした。

山辺中学校ドリム大学の活躍が目立ちました。昨年に引き続きの参加の、スクエアダンス学科、横笛学科の発表では地域受講生との息の合ったパフォーマンスが観られ、作品展示では大切な言葉を彫り上げ個性ある色付けの刻字学科の作品が展示されました。また、無料抹茶席では茶道学科3名が地域の茶道教室の先生とともにお点前を演じ、参加した生徒は「地域の人と関わる又とない機会。来年も参加したい。」と笑顔で話していました。

午後の福祉ふれあいフェスティバルでは松本山雅の元選手の手嶋さんの指導で、柔ら

わか町紹介②

●西小松町会●

都会と田園の風を感じるまち

西小松町会は里山辺の西端に位置し、西を向けば都会の風を、東を向けば緑の広がる田舎の風を、程よくどっちも感じられるのが西小松です。

一昨年の秋、少し頑張れば歩いて行ける距離に大型ショッピングモールが開店した事で、一段と都会の風を感じるようになりましたが、今回はあえて西小松にもまだ田舎が感じられる話を紹介します。



賑わう無料抹茶席の様子

文化の秋、スポーツの秋に盛大に開催できたことに、関係の皆様をはじめ、ご来場いただきました皆さま、ありがとうございました。

わいわいカレー
1年間を振り返って

わいわいカレーは子どもたちが土に触れて地域の農業と自然の大切さを学ぶ取組みで、今年で7年目を迎えました。低学年から続けて参加している参加者や、お母さんつながりで誘い合った新しい参加者など子ども23人とその親で4月からの約半年間、稲と野菜を栽培してきました。参加者に1年間を振り返っての感想を聞いたところ、「貴重

な経験になった」と親子で口を合わせて話していました。地域のボランティアさんやファームワーク山辺さんは、家業や伝統として守られている農業を体験する中で生まれるコミュニケーションが子どもたちの成長につながることで、来年は山辺の特産であるぶどうについて知ってもらおう機会ができればと今後への期待に胸が膨らんでいました。



稲の脱穀体験

かれこれ15年程前から、町内の一角に自生した一本の山椒の木。この山椒を食草としてアゲハ蝶が毎年飛来する様になりました。「産卵↓幼虫↓サナギ↓蝶」のサイクルを観察する中で、鳥や蜂などの外敵にもめげず蝶まで生き抜くのは大変な事です。そこで数年前から枝に網を張り、サナギの状態を保護する事で羽化に立ち会える様になりました。この小さなサナギから10センチはあるアゲハ蝶が生まれ、とりわけ一回り大きいクロアゲハが華麗に大空を舞う姿は感動ものです。昨今、虫たちにとっても厳しい気象ですが、



羽化したクロアゲハとその幼虫

西小松公民館長 日澤 衛

めざせ百歳。自分の足で!

9月27日に「福祉を語るつどい」があり、「介護のいろいろな身体づくり」というテーマで健康運動指導士の小林美穂さんの講演がありました。

要介護になる原因の中から特に運動器の障害について話があり、チエックのしかたから、腰や肩や膝が痛い人、つまり歩きやすい人のための運動など、実践を交えわかりやすく楽しく話していただきました。年齢と共に筋肉の衰えを感じ始めていますが、いつま

霧の中の奇跡……

美ヶ原ウオーク

猛烈な豪雨をもたらした台風19号が通り過ぎた10月14日、朝方も小雨が降ったり止んだり、中止するか迷うところ、山の天候をスマホで探



霧の中の美しい塔

でも元気に過ごせるよう、今回学んだ運動を毎日少しでもやっていこうと思います。

脳トレや仲間づくりも大切なので、ぜひふれあい健康教育室にもお出かけください。

健康づくり推進員 清水泰子



実践しながら学ぶ参加者たち

り探り美ヶ原トレイルの三峰山へのコースで美ヶ原ウオークを開催しました。参加者17名で一か八かの期待を込めて、コースを三峰ドライブインから三峰山への短縮コースへ切り替えて臨んだところ、頂上付近では雨が奇跡のように止み、全方位はダメでも、王ヶ頭や諏訪湖を見渡すことができました。

その後はまた雨が降り出しましたが、美しい塔や高原美術館等の道草も楽しみながらの講座でした。

参加者の祈りが通じた奇跡でした。

公民館主事 石川和也

ワールドマスターズ国際大会への出場権を獲得

田中啓一さん(西小松町会)と川窪和由さん(北小松町会)の所属する「長野名球会」はこのたび、第2回日本生涯還暦野球びわ湖大会で優勝し、見事ワールドマスターズ国際

秋の味覚味わう……

親子そば打ち教室

公民館と児童センター、子ども会育成会で共催する「親子そば打ち教室」を11月9日に開催しました。



打ち方を熱心に聞く田村くん

大会への出場権を勝ち取りました。試合では守備につく9人に指名打者2人を加えた11人で臨み、メンバー一丸で戦い抜きました。

国際大会は奈良県宇陀市で令和3年3月21日から26日にかけて開催されます。

新そばの香りがぷーんと広がり、加水の加減でそばの柔らかさも変わり、まるで生き物に触れるかのように繊細な作業に子どもたちも真剣でした。感想を聞いてみると、「楽しかったけど、熊の手で混ぜるのが難しかった。」「またりベンジしたい。」「またりて盛り上がっていました。

打ったそばは太いのから細いのまで様々でしたが、親子3人で参加の田村憲亮くんは昨年続き2回目の参加で「自分のそばが一番うまかった」と頑張った甲斐があったと満足げな顔ですすっていました。



トピックス

◇第62回松本市市民体育大会秋季大会は10月13日に開催される予定でしたが、台風19号の接近に伴い、開会式及び全競技が中止となりました。

◇第64回地区大運動会は10月20日に開催する予定でしたが、18日午後から連日にかけて降り続いた雨により中止となりました。

◇第36回市長杯争奪球技大会(11月3日)の大会結果

- 軟式野球/準優勝
- ママさんバレーボール/準優勝
- ソフトバレーボール 準優勝
- マレットゴルフ 第6位
- 卓球 予選リーグ敗退
- ゲートボール 予選リーグ敗退

◇里山辺ゲートボール協会主催「第35回秋季リーグ戦」ゲートボール大会
日時/9月7日~10月26日
場所/教育文化センター
ゲートボール場

大会結果
優勝 新井
準優勝 下金井西
第3位 薄町

